

WARNING!
R18
ADULT ONLY



目
取

世

サイドエム

M



僕——秋月涼が315プロに
移籍してから早数カ月。
プライベートで大の仲良しな
愛ちゃんと絵理ちゃん。
お仕事で絶対的な信頼を
寄せているFLAGGSの
大吾くんと一希さん。

そして——
元女性アイドルとして
活動していた僕を
男性アイドルとして
優しく受け入れてくれた
ファンの皆さん。
そんな恵まれた環境の中で
僕は今、公私共にとても
充実した日々を過ごしている。

——はずだったの
ですが……

あ、いたいた！
お、おい！涼おーっ！

今からあずささんの新しい
衣装のイメージ掴みたいから
少し付き合ってくれないかしら？

ね♡

お礼ならたっぷり
奮発するわよ

あれ？律子姉ちゃん
どうしたの？



はは、ごめん律子姉ちゃん。
僕もう女装はやめたんだ

え？

他のことなら
なんでも付き合うよ



あの何気なく言ってしまった些細な一言で、
その日から僕の生活は一変してしまいました――

女装以外ならなんでも
付き合ってくれるのよね？
ならアンタには昔みたいに
私のストレスの捌け口に
なってもらおうかしら？

涼ってドMでしょ？
アンタ子供のころ私に女装させられたり
いじめられたりして喜んでたものね？
あんなにチンポギンギンにおっ勃てとい
私が気づいてないとも思ってたの？

!?

ごごめんなさい……
変態女装男のくせに爽やかぶって
完全に調子に乗ってました！
許してください！

だんまりねえ？

その言葉だけで僕は
もう律子姉ちゃんから
逃れられないことを
知りました――

女相手になにも
言い返せないなんて
アンタそれでもオスなの？
生きてる価値あんの？

まあいいわ。
そんなことよりも涼、
チンポに毛なんか生やして
何のつもり？

今すぐその汚いモノに
昔みたいにツルツルに
しなさい

そ剃りました！
律子姉ちゃん
確認お願いします！

ふん…
やっぱ涼にはこっちの方が
しっくりくるわね。
弱弱しいオスっぽさが出て
なかなか似合ってるわよ

大人なら誰にでも生えている陰毛を、
「かっこつけ」「男性アピール」だと
バカにされた上で否定される。
そんな惨めで悔しい気持ちがいっ
ぱいの中で、僕は自分の鼓動が
どンドン高鳴っていくのを感じました――

自分でもさっぱりしてて
気持ちいいでしょ？

はい！
パイパンチンポ
褒めていただきます！
ありがとうございます！

あ、その汚いチン毛
私さわりたくないから
片付けときなさいよ

はい、すぐ
片付けます！

……はい

じゅん

キキ

キキ

キキ

キキ

キキ

キキ

キキ

そうだ、涼。射精して見せてよ。さつきからチンポギンギンに勃起させちゃって興奮してるんでしょ？

ほら、特別に私のチンポオカズにしてもいいわよ？

あっ？ ああ！？
律子姉ちゃんのチンポ！？

ふふ、猿みたいね。昔はお尻ばかり使ってたけどオナニーはどのくらいペースでしてんのよ？

ま 毎日しています！

うええー！
本物の猿かよ！
こいつキモ！

ううう…キモくてごめんなさい！

毎日オナってるんだろ？
はやくいつもみたくに
発射しろよキモ猿！

はい！
今すぐイキますうう！

言われるがまま、僕は綺麗になったばかりの新品チンポをシゴきあげます。
シユってる間、律子姉ちゃんにキモいと
言われるたびにチンポが痛いほど膨れ上がりました。
精処理を見世物にされるのは死ぬほど恥ずかしくて、
僕は一人でするときよりも早くイってしまおうのが
分かりました！

絶頂へと向かい、いつものようにお尻の穴に指を入れて掻き回します。間もなく僕は情けない声を出しながらザーメンを大量に吐き出しました――

うわっ!?
出たー!

汚あーい!
こっちに
飛ばさないでよ

ってか一人でオナってるときもケツ穴使ってるのかよ!
キモ過ぎて引くわコイツ!

イギ……
イキました……!

見りや分かるわよ。
アンタ私がザーメン
知らないとでも
思ってるの?
バカにしてる?

射精したことを報告した僕は、「調子に乗っている」「女装野郎のくせに生意気だ」と怒られてしまいました。

僕はしばらくの間チンポをぎゅっと握りしめたまま、残り汁をシゴき出したまま泣きそうなお声でごめんなさいと繰り返していました――

僕は律子姉ちゃんにチンポやお尻の穴など
恥ずかしい部分がよく見えるようにさらけ出して、
服従のポーズで忠誠を誓います。
そしてなんとか律子姉ちゃんの機嫌を
損なわないようにと、思う限りの下品な言葉を
使って頭の悪いふりをしました——

涼、アンタ一度と私に
生意気な口きかないように
ここで忠誠を誓いなさい

はあ

はあ

はあ

はあ

はい！
誓わせていただきます！

とっいん

はあ

私、秋月涼は律子姉ちゃん専用
オス豚奴隷としていつどんなときでも
チンポを勃起させてケツ穴を
捧げることがここに誓います！

あら？ なかなかいい
心がけじゃない。
やっとな自分の立場が
分かってきたのかしら



アナルの確認

アナルの確認
よろしく
お願いしまー

っひアア!?

律子姉ちゃんに
忠誠を誓った僕は、
御褒美としてお尻の穴で
イカせていただけること
になりました。
まず手始めに僕は
お尻をグイッと差し出して
アナルの具合をチェック
してもらいます――



ビクッ
ビクッ
ビクッ

おほ♡

おほ♡

ほ♡

んいい？

……

ああっ♡
律子姉ちゃんっ♡

ま、こんなところ
かしらね

おほ♡

キッ
キッ

キ

ありがとうございます！

するとしばらく無言のまま、律子姉ちゃんは
僕の肛門に消臭剤をかけ続けました。
あまりの恥ずかしさに心臓が破裂しそうでした――

アンタのお尻がよく滑るように、せいぜいブリッブリの濃いやつ出しときなさい

はい♡

がんばりますうう♡

ローションの代わりに、僕の肛門にザーメンを塗り込むことが決定しました。急に律子姉ちゃんにチンポを触られて、事務的な動きにもかかわらず僕は何度もザーメンを吐き出します—

涼、お尻の力抜きなさい

ケツ穴気持ちいいですううー♡

感じ過ぎてケツ穴って言うよりはもうケツマンコね

あっ♡ああ♡

入ってます♡



なんですか？

え？
なに？



これで上げた方が
早そうね



壊れりゅっ♡
お尻壊れちゃい
ますうううー♡

ゴミのような扱いを受ける僕の肛門は
痙攣を起こしながら体全体に広がっていきます。
全身がオスマンコになったのかと思うくらい
気持ちよくて、僕はお尻で何度も絶頂しましたー

無駄な心配しなくていいわよ。
こんなことされてザーメン
出してる時点で完全に
ケツもチンポも壊れてるから



ま、女装野郎の
オスマンコなんて
これで十分でしょう？

ぎゃおおオオオ
おおーん!?

おお
おお
おお

僕のお尻が受け入れ態勢に入ったので、
そのままは律子姉ちゃんの
チンポの準備に入ります。
僕は失礼の無いように、
女の子になつたつもりで一生懸命
お口で御奉仕させていただけでしたー

ふふ、ケツ振って必死に
しゃぶりついてくるわね。
そんなにチンポが好きなの？

アンタ普段から
男に犯される妄想とか
してんじゃないの？
それとももう既に事務所の
男どもにハメられてたりして

僕…男の人には
興味ないです…

メスみたいなの顔して美味そうに
チンポしゃぶってる奴が
言つたって説得力ないわよ。
今度その口マンコで
友達のヤツ抜いてやんなさい。
みんなアンタのファンになるわよ

…あうう



きてー

先端をしゃぶっていたはずのチンポが一瞬で喉の奥深くまで侵入してきました。僕は訳も分からずもがき苦しみます。息が出来なくて死にかけたとき、僕のチンポは本能で子孫を残そうと必死にザーメンを吐き出してましたー

あう、じゃねえんだよ。返事は？



今からアンタの穴はすべて女だってこと自覚させてあげるわ。嬉しいでしょう？

ケツん中めくれるくらいほじくり返してやるわよ



あ？ ああ？
僕本当に女の子になっちゃうう？

ドキ ドキ ドキ ドキ ドキ ドキ ドキ



ほんとすんなり
入るわね。
今日からアンタ
極太ウンコ確定よ！

オオおおう！



ケツの力
抜きなさい！

……って
言われなくても
ガバガバかしら？



分かる？涼
めくれたびにケツひだが
わよ

んアああ!?

やだあああ♡
恥ずかしいですう♡

好きな人のチンポを待つ女の子みたいで、
僕は律子姉ちゃんのチンポをオスマンコに受け入れました。
お尻全体をチンポが支配している感覚が延々と続き、
奥に届くたび自然とメスのような声で哭いてしまいます。
女の子である律子姉ちゃんにバックで掘られてるといふ現実が、
男としての僕のプライドを粉々に崩壊させていきます。
僕はただただ熱々にとろけたケツひだで、律子姉ちゃんには
絶対に逆らえないということを嫌というほど理解しました——

ダメえええ♡

これダメえええ♡

何それ？
チンポ壊れてんの？

そんなに出したら
アンタ死ぬわよ？

やだああ♡
死にたくないですうう♡

までも、
うちの子じゃないから
壊れてもなんの心配もないけど

その後、何時間にもわたり
僕のオスマンコは犯され続けました。
とつくにチンポの感覚はありません。
意識が飛びそうになる中で、
ケツ穴を突かれるたび僕のチンポは
壊れたオモチャのように何度も
トコロテンを繰り返していました――

どれだけの時間落ちていたのかわかりませんが、僕は自分のザーマンで溺れそうになって意識を取り戻しました。落ちていた間もずっとオスマンコを掘られ続けていたみたいで体に力が入りません。僕は休むことはおろか、落ちることすら許されていませんでした——

ぶああっ!?!
ぺっぺっ!

なにっ!?!
なにこれええ!?!

おはよう、涼で、
誰がいつ寝ていいって
言ったのかしら?

!!!

ごめんなさいいいい!
僕の意志で勝手に落ちて
しまいましたアアああ!

は

かは



ダメよ。そこに座りなさい!

落ちて逃げようとしたり、自分で勝手に限界決めたり、アンタ私のこと舐めてんの?

そんなっ!? 違います! 決してその様なことはありません! 信じてください!

チンポでしっかり覚えときなさい!

でもだの違うだの、それがもう舐めてんのよ!

いい? 今度から私をイラつかせるとこうなるってこと——

ブーツでチンポを蹴りつぶされた瞬間、頭が真っ白になって火花が散ります。チンポから伝わる激痛が全身を襲い、僕はそのまま泡を吹いて倒れてしまいました——

あら？
この程度でまた
落ちちゃったの？

ほんと
情けないわね

それにしても
何そのかつこう？
潰れたカエルみたい。
無様ね

涼、今日からは24時間
毎日これ着けときなさい

今後は普通の男みたい
に
アンタの意志で勝手に
ザーメン出せろと思ったら
大間違いだからね！

ま、なんだかんだ今回は
いいストレス発散になったわ。
次またストレス溜まったら
この調子でがんばって

そのとき気が向いたら
鍵外してあげるわ。ふふ

……いつになるか分からないけど

カチカチ
カチカチ

今日は律子姉ちゃんに宣材写真+
動画を撮っていただきたくことになりました

315プロ所属、秋月涼です♡
かっこいい男性アイドル
目指して頑張ってます♡

今ならファンクラブ入会特典として
無料で僕のお尻の穴をお使いいただけます♡
みなさん応援よろしくお願いします♡

ファンのみなさんに
謝れよ！早く！今すぐ！

ごめんなさい！
オスのくせにチンポハメて
もらおうとして
すみませんでしたああ！

オスがケツ振って人気取ろうと
してんじやねえよ！
ほんと気持ち悪いわね！
アンタみたいなのヨナヨナしたオス
見てるとイライラしてくんのよ！

はあ♡

はあ♡

はあ♡

オスならチンポ使えよ！
チンポをよオオ！

はい！ファンクラブに入って僕と
いっしょにオナニーしてください
男性の方募集します♥
いっしょにオナニー見せ合いつこして
たくさんシコシコしましょう♥

なんでアンタがファンの方と
同列に居んのよ？
調子乗るなって言ったわよね？

はあい♥僕オチンポ大好きだから
みなさんに見てもらおうだけで
喜んじやいまーす♥

一人で一生オチンポシコしちゃうのー♥
僕の恥ずかしいオナニー姿でみなさんに
笑ってもらえたら嬉しくてイッチやいまーす♥

景気づけに一発イっつとけ！
早く！今すぐ！

イクイクイクグううー♥
今すぐイかせていたただき
ますううー♥



初期ネーム案

再ドMというタイトルで以前出した
涼ちゃん本は続きにあたる拘束メイン
ものでした。
機会があれば道具メインで責められる
再ドMも本にしたいですね。





原稿途中でオス乳首の肥大化プレイも
入れてみようかなと思っただけど、
今回はページの都合で断念。
残念乳首や馬並みロングチンポとかで
醜い体にされていくのもいいかも。

久しぶりのDM本です！！

女の子を描くのも楽しいけど、
女の子にいじめられてる男の娘を
描くのも同じくらい楽しいですね。

要はエロければ性別に問題なし！！

TwitterとPixivもやってますので
もっとエロ絵が見たい方は
フォローお願いします！！

■ 奥 付 ■

最DM

2017年12月31日

発行 : 赤沢冬希
(れっどべる)

印刷 : 大陽出版

連絡先 : <http://akazawahuyuki.blog63.fc2.com/>
<https://twitter.com/redbell10429>
Pixiv id : 549665

18歳未満の購読禁止



れっどべる

REDBELL PRESENTS.

WARNING!

FOR ADULT ONLY